



- No.51 -

平成30年8月23日発行
群馬県中学校長会
会長 宮崎 徹
前橋市文京町二丁目19-18
電話 027(223)7158



組織力を高め、チーム群馬で

群馬県中学校長会長 宮崎 徹

新学習指導要領の一部先行実施と移行期となる平成30年度が始まりました。これまで幾度となく言われ続けてきた「主体的・対話的で深い学び」の実践や「特別の教科道徳」の教科書採択に合わせた「考え方議論する道徳」の実践など、具体的な取組がより一層求められてきます。また、急速に進展する情報化の波が生徒たちの生活環境を変え、新たな生徒指導上の問題も起こってきています。

このような中、本会では、5つの基本方針を掲げ今日的な課題に取り組んでいきますが、その中でも以下の三つの内容は今後の方向性が大きく期待されるものと考えています。

一つ目は新学習指導要領への対応です。昨年度各教科等の説明会が行われ、今年度から移行期となります。来年度に副教材が配布される教科もありますが未履修になることのないように準備が必要であり、冒頭にも述べたように「主体的・対話的で深い学び」の実践を進めていく

こととなります。

二つ目は教職員の多忙化解消に向けた総合的な検討であると思います。中でも適切な部活動運営の在り方については、これまでの部活動の教育的な意義を失うことなく、知恵を出し合いながら着実に進めていくことが大切です。

三つ目は平成31年度開催の全日中群馬大会の円滑な運営に向けた準備を進めることです。本部役員研修会、理事研修会に合わせて実行委員会、運営委員会を行い、役員の先生方の負担過重を軽減していきたいと思っています。

今年度も課題山積という状況ですが、諸先輩方が残してくださった中学校長会としての考え方や渡邊前会長が提唱してきた「和の心」を受け継ぎ、そして、校長先生方がこれまでの実践で得てきた専門性を十分に発揮していただくことで、組織力を高めチーム群馬として取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願いします。